倉

<毎週火曜日発行

LIBERAL&DEMOCRATIC

コロナ /接種円滑化に全力。 東京の未来を切り

皆様の生命と財産を守り、 日常を取り戻すために 石島ひできなに期待します。



衆議院議員 自民党遊説局長

石島ひできさんは、長年区議会議 員として、生まれ育った中央区の為 に全力投球で汗をかいてきました。

石島さんの豊富な政治経験と行動力は、必ずや地元 のみならず、東京都全体の公益に資すると確信してい ます。世界が新型コロナウイルスの危機にある中、皆 様の生命と財産を守り、日常を取り戻す中心的役割を、 「中央区のホープ」である石島ひできさんの活躍に期 待しています。



東京オリンピック・ 東京パラリンピック競技大会担当大臣

コロナ禍で迎える東京オリンピック・ パラリンピック大会の成功に向けて 中央区は要の地域の一つとなりま

す。日本橋で生まれ育ち、長きにわたって地域活動に 汗を流してきた石島さんの経験と知識は大会成功に はなくてなりません。この国難の状況で都議会運営も 予断を許すものではありません。即戦力でご活躍でき る石島さんに新たな環境で奮闘頂きたいと思います。



中央区長 山本たいと

石島ひできさんは、爽やかで信頼 できる人柄です。長年中央区議会 議員として、また区議会議長として 活躍され、様々な区政課題に果敢

に取り組んでこられた経験と実績があります。その強 みこそ、コロナ禍を乗り越え、東京そして日本の新た な未来を切り拓く原動力になり得るものと確信しており ます。石島さんの力強い活動に、今後とも大いに期 待しています。

東京・中央の発展に向け活動する**石島ひでき**さんは、東京都政に臨む決意を力強く語っています。

ま

が発出されました。都民の不安解消と生活の安全安心の確保に 向けて、感染症対策を強化、医療提供体制の整備を図り、円滑 なワクチン接種を進めていかなくてはなりません。そして、経済活動 への影響を最小限に抑えるために、即応性と実効性のある対策 を着実に実施していくことが急務です。

一方、中央区では子育て世代を中心に人口が急増し、新たなまち づくりが急速に進展しています。都心に位置する築地場内市場跡 地の有効活用。日本橋上空の首都高速道路の地下化を軸とし

た日本橋・八重洲地区のまちづくり。勝どき・豊海・晴海地区と都心を 直結する地下鉄新線の早期実現。さらには、切れ目のない子育て支援 策の推進、笑顔溢れる健康長寿社会の実現、首都直下型地震に備え た防災対策への取り組みなど、関係行政機関相互の緊密な連携が求め られ、東京都が重要な役割を担っています。

区政・都政・国政が、それぞれの役割分担に応じてしっかりと連携を図り、 「チーム自民党」として政治を前へ進めます。

地域での主な活動

- 人形町一丁目町会副会長
- ■日本橋小学校・幼稚園PTA相談役
- ■日本橋中学校同窓会顧問
- ■日本橋消防団第二分団長
- ■中央区議会議員に31歳で初当選 以後7期連続当選、中央区議会議長2期(47代・53代)
- 趣味はスキューバダイビング、アクアリウム、食べ歩

■日本橋消防少年団長



会自民党議員団が、最も信頼し、都政に送りたいと思う仲間です。





■1959年(昭和34年)10月24日

O型、亥年、蠍座

日本橋生まれ日本橋育ちの三代目





自民党東京都連都政対策副委員長/中央区議会自民党議員団政策参与



うりう正高



富永はじめ





塚田 秀伸



佐藤あつこ





海老原たかさと たけうちゆきみ



発 行 所

自由民主党本部

自由民主党ホームページ

郵便番号 100-8910 東京都千代田区永田町 1-11-23

電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)

http://www.jimin.jp/



太田太







かみや俊宏

田中 耕太郎

新型コロナウイルス感染症が拡大し、3度にわたり緊急事態宣言



コロナに揺れる東京都をどう立て直すのか、 中央区民の想いをどう都政に反映させていくのか、 中央区議7期を務めた石島ひできさんに、 じっくりお話を伺いました。

―― 石島さんは、どんなきっかけで、政治の世界 に飛び込むことになったんですか?

実はあまり話をしたことはないんですが、私の祖 父は、旧日本橋区の区議会議員を皮切りに、都議 6期を務めているんです。父も中央区議として働か せていただきましたが、1期4年の終わりの頃に交 通事故で他界。たった一人になった私を支えてく れた、街の諸先輩方から、お前が区議会に出ろ! と大きな後押しをいただき、31歳で初当選。地域 のために汗を流す「便利屋」として、お役に立て てきたかな、という自負もあります。

―― 区議会では、どんな仕事をしてきたんですか?

まさに仕事を選ばず、何でもやってきましたけれど も、主に議会運営へ携わることが多い議員生活で

期、務めさせていただきました。多士済々の議会 の現場では、やっぱり大切なのは人間関係なんで すよね。どう議会を円滑に回していくか、多様な意 見をどうやって集約して具体的な条例案などへ反 映させていくか、大切なことは、人と人の信頼だと、 身に染みて感じています。

--- そもそも、中央区ってどんな街なんでしょうか?

中央区民って、みんな中央区のことが大好きなん ですよね。驚くことに 1997 年から 2020 年の約20 年間で、人口が7万人から17万人へ増えました。 こんな基礎自治体は、日本全国で他に例がありま せん。この急激な人口増は、当然に様々な「ひずみ」 を生みます。子どもたちが通う学校がキャパオー バーになって教室が足りなくなる問題や、タワーマ した。自民党会派幹事長を5期、区議会議長を2 ンションの30年後を見据えた街づくりができている のだろうか、新しい街ならではの防災対策は十分 だろうかなど、解決を迫られている課題もたくさん あります。それでも、私たちの明るい希望は、中央 区の高齢化率が15%で、東京23区では最も低い、 いちばん若い先進区であること。子どもたちを大切 にする地域でありたいと思っています。

一 石島さんは、どんな東京をつくりたいですか?

月並みな言い方になりますが、「全ての世代がきら りと輝く東京」をつくりたいですよね。それぞれの 人に日が当たって、古くから中央区に住んでこの 街を支える人も、新しくこの街で子育てをする若 い世代も、みんなが中央区にどこかプライドを持っ て生活をしている、その延長線上に、東京全体の 明るい未来も成り立ってくるんだと確信しています。

―― 東京のコロナ対応についてのお考えは?

中央区では、まず85歳以上の方を対象としてワク チン接種が始まり、その供給量に応じて接種対象 者を順次拡大しています。集団接種、身近なかか りつけ医における個別接種も開始しました。区民 の皆さんが、安心して円滑にワクチン接種ができる ように、国、東京都ともしっかりと連携を図っていく ことが大切です。それによって、現場の状況に応じ た臨機応変な取り組みができると考えています。





「あなたが使える



新型コロナ



コロナ支援















事業者向け



ワクチン接種